

くるめ支え合うプラン(以下、プラン)は、【支え合うところあふれるまち くるめ】の実現に向けて、地域住民や多様な団体等の皆さんと、市社協、市と一緒に取り組む計画です。

今回は、このプランの理念に基づき、校区の実情に応じた「校区福祉活動計画」を策定し、計画に基づいて実践や評価を行なっている校区の取り組みを紹介します。

くるめ  
支え合う  
プラン



金丸校区×つながりづくり



注目ポイント

こんな願い!

- 地域活動への参加者や活動者を増やしたい
- 住民のニーズ(困りごとや必要なこと)を知りたい

取組み

- 「参加できる場」や活動を紹介するリーフレットを作成配布
- 校区住民へアンケート調査を実施予定(2月)  
※本調査の前に、自治会長や校区の役員等を対象にプレ調査を実施

地域の声は  
コチラ!

- リーフレットを通じて、校区内の様々な活動を知ってもらい、活動者として参加・活躍してもらうきっかけになればいいなと思います。
- 社会医療法人雪の聖母会地域共生センターの協力を得ながら、校区住民のニーズを知るためのアンケート調査を行い、必要な取組みを考えていきます。



リーフレット



プレ調査票

善導寺校区×計画の推進



注目ポイント

こんな願い!

- 校区の目指す姿・思いを住民と共有したい
- 福祉関係の部会だけではなく、幅広い関係者からの意見を募りたい

取組み

- 「校区福祉防災マップ」を作成配布  
マップには、計画の概要と避難所や行政・福祉関係の連絡先・所在地等を掲載  
毎年、計画の進捗を振り返ることで、取組項目ごとの達成度を見える化

地域の声は  
コチラ!

- 計画に掲げた取組みについて、「評価の機会があることで、いまの活動の原点に立ち返ることができる」「他団体の取組みを知る機会になる」との前向きな意見が出ています。
- 統計データや社会資源なども適宜見直しを重ね、今回「再改訂版」を作成する予定です。関係者とも共通認識を図りながら、より良い地域づくりを進めています。



マップ(表) 地域資源



マップ(裏) 計画概要



支え合い推進会議の様子

田主丸校区×いどばた会議



注目ポイント

こんな願い!

- 合言葉は、「みんなで築き、みんなの安心、地域の輪」
- 地域の皆さんの声を聴き、計画に反映したい

取組み

- ゴミ出し支援を行うボランティア団体「ささえあいの会なんかがせし隊」を発足し、見守りやサロンなどの活動も追加
- 「いどばた会議」(住民意見交換会)を開催

地域の声は  
コチラ!

- 令和9年を始期とする次期校区福祉活動計画の策定に向けて、支え合い推進会議を中心に協議を進めています。
- 10年後、20年後の田主丸校区を見据え、「いどばた会議」を通して、小学生を含む若い世代の人たちがまちづくりや地域福祉に関わるきっかけをつくっていききたいと思っています。



「いどばた会議」案内チラシ



「いどばた会議」の様子